

オンライン・オンサイト併用機材の 設営方法

本動画の構成

1.概要 (14秒~)

2.機材設置・ケーブル接続 (32秒~)

3.配信設定・接続確認 (9分18秒)



オンライン・オンサイト併用機材の 概要



機材一覧(標準セット)			
1	ダイナミック有線マイク(ケーブル5m) 2セット Audio technica ATR1300x	10	HDMIスプリッター DAIAD DHD-S12IH
2	Audio Technicaデジタル無線マイクセット Audio technica ATW-1102	11	10M RCA-RCAケーブル
3	1M TRS フォンケーブル	(12)	1M RCA-RCAケーブル
4	ミキサー ベリンガー XENYX802	13	HDMIケーブル 5M 講演用PC-スプリッタ間 SANWA SUPPLY KM-HD20-P50
5	<mark>スピーカー</mark> FOSTEX PM0.3H	14)	HDMIケーブル 2M 配信用PC-HDMI分配器間 ELECOM DH-HDP14ES20BK
6	HDMIキャプチャ J5create JVA04	15	HDMIケーブル 1M HDMIキャプチャ-HDMI分配器間 ELECOM DH-HDP14ES10BK
7	USBオーディオI/F U-CONTROL UCA222 または UCA202	16	電源タップ
8	HDMI切替器 SANWA SUPPLY SW-HDR21L	(17)	単3乾電池
9	HDMI切替器用電源 SANWA SUPPLY ACA-IP44W		



オンライン・オンサイト併用機材の 設置手順



機材一式はコンテナに収納されています



コンテナを開封し、機材を番号順に机の上に並べましょう



基本セットの機材(1~17)すべてを並び終えたら、 その場所で箱や袋の中から必要な備品やケーブルを出しましょう



<u>!注意! テプラシールのついていない機材やケーブルは箱から出さない</u>



機材を配置しましょう!!

ケーブルが絡まないおすすめの機材の配置場所 ~ 配信装置を右前方に配置する場合 ~



Screen





①電源タップ1,2をコンセントにさし、 ③電源タップ1,2のスイッチをOFFにしましょう

⑤スピーカーのVOLUMEつまみを左に回し0にしましょう



④ミキサーの設定を初期状態にしましょう

<u>GAIN,EQ,PAN:12時の方向</u> <u>LEVEL,MAIN MIX:0(一番左)</u> <u>PHANTOMスイッチをOFF(ボタンが飛び出した状態)</u>







⑦USBオーディオI/FのMONITORスイッチがONに なっていることを確認しましょう ONになっていない場合、ONにしましょう



⑪HDMIスプリッタのEDIDがSTDになっていることを 確認しましょう なっていない場合、STDにしましょう



16電源タップ1,2に機材のACアダプタをすべてさしましょう



⑥HDMIキャプチャの①の端子にHDMIケーブルの①を差し込みましょう ⑪HDMIスプリッターの⑪の端子にHDMIケーブルの⑪を差し込みましょう







⑥HDMIキャプチャの⑤の端子に⑮HDMIケーブルの⑤を差し込みましょう ⑧HDMI切替器の⑨の端子に⑮HDMIケーブルの⑨を差し込みましょう



⑧HDMI切替器の[®]の端子に[®]HDMIケーブルの[®]を差し込みましょう [®]HDMIケーブルの「配信用PCへ」を配信用PCの方に伸ばしておきましょう <u>この時点では配信用PCとケーブルを接続しない!</u>



10HDMIスプリッターの図の端子に13HDMIケーブルの図を差し込みましょう
 13HDMIケーブルの「発表者PCへ」を発表者用PCの方に伸ばしておきましょう
 この時点では発表者用PCとケーブルを接続しない!





⑥HDMIキャプチャのプロジェクタへの端子にプロジェクタと 接続するためのケーブルを差し込みましょう



②AudioTechnica受信機の①の端子に③フォンケーブルの①を差し込みましょう ④ミキサーの©端子に③フォンケーブルの©を差し込みましょう



④ミキサーの③の端子に①有線マイク1から出ている フォンケーブルの③を差し込みましよう



④ミキサーの^bの端子に¹有線マイク2から出ている フォンケーブルの^bを差し込みましょう



④ミキサーの eと①の端子に ll RCAケーブルの eと①を差し込みましょう ⑦USBオーディオI/Fの 9と hの端子に ll RCAケーブルの 9と hを差し込みましょう

+48 V

POWER

AUA



B men



⑤スピーカーの①の端子にスピーカーケーブルの①を差し込みましょう ⑤スピーカーの②の端子にスピーカーケーブルの③を差し込みましょう



16電源タップのスイッチをONにしましょう



②AudioTechnica受信機のアンテナを外側に向け仰角45度にしましょう ②AudioTechnica受信機のボリュームを12時の方向にしましょう



配信用PCに3本のケーブルを接続しましょう ・⑥HDMIキャプチャーからのUSBケーブルの「配信用PCへ」をUSB端子へ ・⑦USBオーディオI/Fからのケーブルの「配信用PCへ」をUSB端子へ ・⑭HDMIケーブルの「配信用PCへ」をHDMI端子へ



⑤スピーカーのボリュームを3時の方向に合わせましょう



④ミキサーのMAIN MIXを3時の方向に合わせましょう



①有線マイク1に向かって話しながら、適切な音量になるよう④ミキサー のch.1のLEVELのつまみを回して(目安は12時の方向)調整しましょう


①有線マイク2に向かって話しながら、適切な音量になるよう④ミキサー のch.2のLEVELのつまみを回して(目安は12時の方向)調整しましょう



②デジタル無線手持ちマイクに電池を入れましょう



②デジタル無線手持ちマイクの電源をONにしましょう



②デジタル無線手持ちマイクに向かって話しながら、 適切な音量になるよう④ミキサーのch.3/4のLEVELのつまみを回して (目安は12時の方向)調整しましょう



⑧HDMI切替器のAUTOランプが点灯している場合、 横のボタンを長押しして、手動モード(AUTOランプ消灯)にしましょう



オンライン・オンサイト併用機材の 配信設定



⑧HDMI切替器のボタンを押し、IN2(配信者用PCの画面)が点灯するようにしましょう



配信用PCのディスプレイの設定を変更し、 プロジェクタに配信用PCと同じ画面を表示するようにしましょう



配信用PCの画面上で右クリックし、ポップアップ表示されるメニューから 「ディスプレイ設定」をクリックしましょう

記み箱

段定	
	- a ×
命 ホーム	ディスプレイ
設定の検索の	
システム	Windows HD Color
	HDRに対応したビデオ、ゲーム、アプリで、より鮮やかな画像をお
🖵 ディスプレイ	windows HD Color 設定
40) サウンド	
□ 通知とアクション	拡大縮小とレイアウト
	テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを変更する
シ 集中モード	125% (推奨) ~
む 電源とスリーブ	表示スケールの詳細設定
ロ パッテリー	ディスプレイの解像度
四 記憶機	1920×1200(推奨) ~
THE VELOCI	画面の向き
CB タブレット	横 ~
目† マルチタスク	マルチ ディスプレイ
日 この PC へのプロジェクション	複数のディスプレイ
× 共有エクスペリエンス	表示画面を拡張する

スクロールして下の方を表示し、「複数のディスプレイ」設定で、 「表示画面を複製する」を選択しましょう

NR.		- a >
	ディスプレイ	
	夜間モードの設定	
977L		
E) Fraduz	Windows HD Color	
4. #014	HDR に対応したビデオ、ゲーム、アプリで、より明るく、より鮮やかな画像をお 楽しみいただけます。	
	Windows HD Color 股定	
□ 通知とアクション		
∂ 集中七-ド	拡大縮小とレイアウト	
	テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを変更する	
	ディスプレイの設定を維持しますか? 15 秒で前のディスプレイ設定に戻ります。	
	変更の維持 一元に戻す	
0 77071	画面の向き	
計 マルナタスク		
ゴー この PC へのプロジェクション		
< 共有エクスペリエンス	マルチディスプレイ	
	複数のディスプレイ	
	「変更の維持」をクリックしましょう	

投定	
MA 42	- 0 *
ŵ 赤−ム	ディスプレイ
設定の検索	の夜間エードの設定
システム	
	Windows HD Color
FAJUA	HDR に対応したビデオ、ゲーム、アプリで、より明るく、より鮮やかな画像をお
ロッシー サウンド	楽しみいただけます。 Windows HD Color 設定
□ 通知とアクション	
● 集中モード	拡大縮小とレイアウト
(り) 電源とスリープ	テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを変更する
	125% (推奨) ~
バッテリー	表示スケールの詳細設定
□ 記憶域	ディスプレイの解像度
13 タブレット	1920×1200 (推奨) ~
員† マルチタスク	画面の向き
	マルチ ディスプレイ
X 共有エクスペリエンス	複数のディスプレイ
75 20020K IC	表示。相面を複数する
石上の	× をクリックし、設定画面を閉しましよう



1.ホストの場合

Zoomを起動しましょう

Zeem

Т

licrosoft Team





<u>2.Zoomの接続URLが準備されている場合</u> 直リンクをクリックしてZoomに入りましょう

<u>3.Going Virtualが準備されている場合</u> 化学工学会のGoing VirtualからZoomに入りましょう

今回は、1. ホストの場合の説明をします





「サインイン」をクリックしましょう

29200



ホストのメールアドレスとパスワードを入力し、 「サインイン」ボタンをクリックしましょう



右上の□ボタンを押し、全画面表示にしましょう



不要な表示があれば、×をクリックして表示を消しましょう





スケジュールされているミーティングを開始しましょう 「開始」ボタンをクリックしましょう







セキュリティ

齡九日書

FINI

マイク

- マイク (2- Blackmagic Design)
- マイク配列 (Realtek High Definition Audio)
- マイク (USB Audio CODEC)
 システムと同じ

スピーカー イ スピーカー (Realtek High Definition Audio) スピーカー (USB Audio CODEC) システムと同じ

スピーカー&マイクをテストする

マイクを「マイク(USB Audio CODEC)」、 スピーカーを「スピーカー(USB Audio CODEC)」に設定しましょう <u>この設定を忘れると、音声が配信されません</u>

ミュート ビデオの開始









「高度な共有オプション」ウィンドウの「共有できるのは誰ですか?」で、 「全参加者」を選択しましょう

1

 \bigcirc

画面の共有 レコーディング プレイクアウトルーム リアクション

3

ເບ

ורכת

練了

チャット

•

セキュリティ

ビデオの開始

1-LE

参加者



右上の × をクリックし、設定画面を閉じましょう

1

画面の共有 レコーディング プレイクアウトルーム リアクション

0

53

終了

•

セキュリティ

ビデオの開始

ミュート

221

参加者





表示されたつまみを動かし、音量を調整しましょう <u>消音設定では音声が流れません。</u> 音量は40以上に設定しましょう!



タイムキーパー係に TimeKeeperを 起動してもらいましょう



現地で発表する場合





⑧HDMI切替器のボタンを押し、IN1(発表者用PCの画面)が点灯するようにしましょう





IPE lab@Okayama


Zoomのビデオを停止しておきましょう→表示は、 につれた にします カメラは、 の たクリックして、内臓のカメラを選んでおきましょう



IPE lab@Okayama





「詳細」タブをクリックしましょう

PE labe B	Okayama 1924 - A		4 2			6 3					e .				
E1-1-	ビデオの開始		セキュリティ	参加者	Fryh	画面の共有	i 1/3-5	ディング	プレイクアウト	ルーム リアク	Dad P	ブリ		終了	



「第2カメラのコンテンツ」をクリックしましょう



「共有」ボタンをクリックしましょう

IPE lab@Okayama



現地で発表の場合のデモを開始します (タイムキーパー係の人は、適宜タイマーを動作させます)





オンラインで発表する場合







⑧HDMI切替器のボタンを押し、IN2(配信者用PCの画面)が点灯するようにしましょう



オンラインで発表の場合のデモを開始します (タイムキーパー係の人は、適宜タイマーを動作させます)



終わりに

ご視聴いただき、ありがとうございました。

本動画は、岡山大学 界面プロセス工学研究室 によって制作されました

・準備・出演
末光聖・正岡美奈・水谷友南・本西芳理
西條由佳里・高野創也
・準備・出演・動画制作
家氏真央・坂井優子・真鍋緑・安原有香
大谷友佳子・渡邉貴一・小野努